

バリ島文化の深遠を語る

— 神々とガムランとバリ舞踊と —

日時

平成28年 **11月1日**(火)
16:30~17:30

会場

府中キャンパス
農学部本館 講堂

入場

無料

出演

A.A. GUDE BAGUS MANDERA ERAWAN
LUH GEDE ANN SULASTINA DEVITA
(プリアタンの至宝ティルタサリ歌舞団)

講演と解説

ケイコ マンデラ氏

名古屋造形芸術短期大学卒業後、ユネスコなどの活動で東南アジアを歴訪。1984年、インドネシアを訪問中に、バリ島のプリアタン歌舞団を主宰するA.A. GUDE NGURAH MANDERA氏と出会い、1988年にその長男のA.A. GUDE BAGUS MANDERA氏と結婚する。3人の息子の母としてバリの伝統文化を守りながら、バリのウブド王家が経営するロイヤルピタマハなど、3つのホテルで Public & Guest Relation Coordinator を務める。また、画家としてバリ島や東京で個展を開いている。

お問い合わせ先

東京農工大学
総務課 広報・基金室

Tel : 042-367-5895
Fax : 042-367-5553